

# 改憲阻止・共謀罪廃案へ総力



発行：日本共産党  
伊那市委員会  
伊那市狐島3879  
TEL：72-2465  
ホームページ  
「JCP上伊那」

♡5月22日朝、平成大橋交差点の宣伝中、50代の男性からおまじゅうのエネルギーが届きました。

## アベ暴走に抗議の輪大きく

安倍首相は先日、憲法九条に「自衛隊」を明記し、2020年施行を表明。これに共産党の志位委員長は「首相の狙いは今の自衛隊を憲法上、追認することとまらず、九条2項を空文化し、海外での武力行使を無制限に可能にする」と指摘、同時に、野党と市民の共闘を更に前進させ安倍内閣打倒を呼びかけています。

「安保法制＝戦争法」による解釈改憲に続き、明文改憲を狙う安倍政権に、伊那地域の9条の会や共産党などが街頭等で「憲法改悪阻止」共謀罪NO!」を掲げたスタンディングや集会、共謀罪阻止の署名などが取り組まれました。(関連記事2面)

### 憲法記念日に

#### 4500人が集う

5月3日実行委員会の主催で県伊那文化会館で憲法施行70周年憲法記念の集い・講演会が開催されました。

信濃毎日新聞の丸山貢一論説主幹が講演し、憲法学者の芦部

信喜さん

(駒ヶ根出身)が

現憲法を「比類なき徹底した戦争否定の態度



講演する丸山貢一氏

を打ち出している」と解説したと紹介。平和憲法・9条を守る大切さや共謀罪法案の本質を語りました。

### 「公共交通の集い」

#### 70人が参加

4月29日「誰でも乗りやすい公共交通を実現させる集い」(実

行委員会主催)が高遠町で開かれました。高遠町などの区長6名、市会議員5名、バス会社の事業者ら約70名が参加しました。

伊那市企画政策係長からは「『路線を守り育てる会』の取り組みが開始され、乗車体験、ルートの見直しで利用人数は上向いている」ことなどが報告。

社協からは「買い物に不便」が長谷では44%、交通手段は「本人運転」が80代で41%など深刻なアンケート結果報告があり、バス業者からは、運転手の確保に苦心しているなどの話がされました。

傘木宏夫自治体問題研究所理事は、「持続可能な地域交通をめざす」とのテーマで「福祉や通勤、通学、商業など様々な地域政策の共通の土台として交通がある」として、先進的経験なども紹介しました。

会は

料金の高い路線の改善や関係団体との懇談等を進めるとして



傘木氏の講演を聞く参加者

## 地蜂

「利潤追求を至上とする人々」といつても、この場合私たちの身近な「くらし」と経営を守って奮闘する人々」ではない。政財

界に君臨する人々を指す。かれらの活動を遂行するためには強大な権力が必要となる。立法・行政・司法を思いのままにあやつり、報道や教育も統制して国民を支配し、できれば進んで貢献させたいと。

▼生活どころか命まで削り取る過酷な労働。税・財政を通しての隙のない収奪。もつとも危険なミサイルなどの「死の商品」、核と原発の「生産・流通・消費」に大きく足を踏み入れている。かれらの政治的代理人にとっては、平和主義や民主主義や基本的人権尊重を原理とする日本国憲法と、これを守ろうとする国民が大きな障害となる▼あの悲惨な戦争とさまざまに歪行を糊塗し美化し、国民の批判を刑罰で圧殺しようとする。教育勅語復活の企て、「共謀罪」そして改憲の強行。隠蔽・虚言の暴政の本質を見抜きたい。「自存自衛とアジアの平和」を掲げて国民を引き込んだ太平洋戦争の結末は

「二億玉碎」の押しつけであり、アジア2千万の死者だった…▼無数の核兵器と原発に覆われた今日の戦争のもたらす結末は想像すらできない。政財界に君臨する人々は戦争の犠牲にも原発事故の被害にも決して責任は取ろうとしない。

伊那地域の九条の会や民主団体、革新野党勢力などの「戦争は絶対だめ」との更なるとりくみを期待する (Y・K)

# 戦争への道、共謀罪・憲法改悪阻止へ

## 平和を守るようしくみ広がる

5月も伊那市内で日本共産党や平和団体、労働組合等が「力合わせ共謀罪を廃案に」「憲法九条を守るう」などの横断幕やポスターを掲げアピールしました。安倍政権が共謀罪法を国会会期中の18日までの成立を狙っているのに対し、党市委員会は、当面6月2日までの平日午前7時半から8時まで平成大橋交差点で宣伝行動などにとりくむとしています。

共産党伊那市委員会は、6月12日と17日から26日の平日の早朝に平成大橋交差点で、共謀罪法案阻止の呼びかけと、ポスター張り出し、宣伝カーも出し、宣伝を強めています。

「憲法九条改悪とんでもない。NHKの世論調査では『憲法九条改正の必要ない』が57%を超えている。宣伝強め改悪阻止したい」（60代女性）。「平和を守るために宣伝や出来ることはやりま〜す」

（宣伝行動に参加している50代の男性）「戦争への道を開く憲法九条の改悪はさせない」



平成大橋に立つ（左から）前沢・柳川・飯島の3市議

（70代女性）などの決意が。「戦争は絶対ダメ」の声が多数寄せられています。

### 第88回メーデー伊那中央大会開かる



街を行進する参加者

第88回メーデー伊那中央大会が1日いなっせで開かれ、200人が参加しました。

「働くものの団結で生活と権利を守り、平和と民主主義、中立の日本をめざそう」の決議を採択。恒例のプラカードコンクールは、民商青年部が優勝。集会後、「時

給千円を」「共謀罪、許さない」などをコールしながら市内をデモ行進しました。

### 保育行政に多彩な要望 共産党青年後援会

5月

11日、

日本共

産党青

年後援

会は学

習会

「保育

行政つ

てどう

なっ

てるの？」を開催しました。

前沢伊那市議をアドバイザーに、

子どもさんを保育園に預けている

現役のお父さん、お母さんを中心

に疑問・要望を出し合って学習し

ました。

「未満児保育が少ない」「遊具

がボロい」「そもそも預けられる

時間が短い」「保育士さんを正規

に」など多彩な要望が出されました。

前沢市議からは、市の政策、

国の政策について説明してもらい



保育行政について学ぶ青年たち

が足りない！ということ、続編も5月中に開催決定！出された要求も整理して、伊那市に提案していく予定です。（有坂）

### 「女性の人権\*ジェンダー平等」 吉川春子さんを迎えて

5月13日、新日本婦人の会伊那支部（荒恵子支部長）は、元参院議員の吉川春子さんを迎えて、「国際女性デー記念のつどい」を開き、男性も含めて61人が会場を埋めました。

吉川さんは、「慰安婦（＝性奴隷）問題」から、戦前、女性が置かれていた地位（家長の所有物、人権が無かった）について触れ、女性が今の地位を獲得するために、いろいろとところで、声を上げてきたことを話し、参加者を励ました。

Aさんは、「ジェンダーの意味や日本と韓国の慰安婦の立場の違いも分かって良かった。」との感想を寄せました。



「いなっせ」に集った参加者

# 国道153号伊駒アルプスロード ルート説明会に多くの意見

伊駒アルプスロード建設のルート説明会が5月8日と9日に春富地域で行われました。

8日は春近郷ふれ愛館で行われ約70人が参加しました。県伊那建設事務所の説明では、同道路建設は、既に建設を予定している伊那バイパス（福島から上の原を経て青島に至る）と接続させるルート（榛原から原新田・下殿島を経て宮田に至る）で、

飯田に計画されているリニア新幹線につき、平成39年完成予定で、事業費は300億〜350億円を見込んでいるとのこと。

参加者からは、「計画図をパワーポイントで説明されても分からない、分かりやすい図面を配布し説明を」、「部落を2分するルートでなく東に移動して」、「人口や車の減少する中、幅4メートルもの道路が適切か?、見直しをして」、「説明会を細か



## 「学びの改革」を大至急話し合おう

飯島光豊

長野県教育委員

会は今年3月、県内すべての高校を対象にした「学びの改革」を決定しました。地元の高校やあなたの母校が統廃合の対象校にされる恐れがある高校再編計画です。

特に、再編基準を募集学級数や生徒数としているところから、今すぐ再編の対象校にはならないとしても、いずれは少子化で自動的に統廃合になると懸念されます。

「先祖代々の田畑を大きな道路で潰されるのは心が痛む」

「昨年10月美篤の青島から県事務所に意見出したが今も回答がないが」などの質問や意見が多数出されていました。

### 共謀罪STOP!

#### 上伊那地区集会

5月28日(日)午後3時〜  
いなっせ北側広場

上伊那地区実行委主催

### マイナンバー記載しないよう 市に要望書提出

上伊那民主商工会  
は4月27日、平成29年度給与所得に関する特別徴収額について、マイナンバー記載についての要望書を伊那市に提出しました。



要望書を手渡す鈴木会長(右)

※特別徴収(納税義務者の従業員に代わって給与支払者が毎月の給与から住民税を特別徴収(天引き))、従業員の住所地の市町村へ納入する制度

## 上伊那の米価闘争

境 有賀 光 良

2

### 大量の安い労働力の確保こそ 成長政策のかなめ

当時の日本の経済成長の要因はなんといっても、アメリカの八分の一、西ドイツの四分の一といわれた日本の賃金水準の低さでした。

この日本の大量の低賃金労働者の供給源こそ、財界・自民党政府が始めた農業政策によって、農村を追われた農民たちだったのです。

### 農民追い出しの決め手

#### 食糧管理制度

もともと食糧管理制度は、昭和一七年に戦争遂行のために作られたものですが、飢餓状態から出発した戦後の時代まで生き残り、農民にはジープ供出と呼ばれたように、アメリカ占領軍の威を借りた強制的な供出割り当てが課せられて、消費者には配給米制度が続きました。この食糧法は、生産費・所得補償方式を建前として、生産費を補うための農家の自家労賃や諸経費を算定したものを基礎としていたはずでしたが、実際には安くおさえられてきました。消費者への配給米価格は生産者米価より低くおさえられた二重価格制度がとれて、比較的安い消費者米価は、戦後の復興期の労働者の低賃金を維持するために必要だったのです。そのため、この生産者米価と消費者米価の差額を国の支出によって補てんすることは当然のこととして、当時の財界・大企業も求めていた政策だったのです。

#### 【農村社会の変貌】

労働力人口のうち、農漁民層の比率は1960年には30.6%、65年には23%、70年には18.1%にまで激減し、農村の労働力が急速に都市部に吸収されていきました。NHKテレビの朝ドラ「ひよっこ」の主人公たちの集団就職には、そうした時代背景がありました。

# 随想

## 状況から状況へ

高遠町東高遠 伊藤 敦 (81)

『状況から』と『状況へ』は、ベトナム戦争や連合赤軍事件などを背景に、前著は小田実が、後著は大江健三郎が書いた。大江は人気TVの「ウルトラマン」に触れ、都市破壊や核戦争といった悪や不正に對峙する「論理」の欠如、非民主的状況を危惧し警鐘を鳴らした。が、1974年の刊行から半世紀近く経て、状況は変わったろうか？

米国のトランプ大統領は韓国にサーズ、日本海にイージス艦、次いで太平洋に原子力空母を派遣した。呼応するにアベは間髪を入れず海上自衛隊に護衛と燃料補給を命じた。論拠は「北朝鮮の挑発」であるが、「金正恩首切り作戦」を掲げる米国に同調するアベの論理もまた、同位の挑発で鶏と卵、大人げない。朝鮮半島の緊張は高まり、戦争危機状況にあるが、これに對峙する国論は十分とは言えない。

昨今頻りと安倍政権という語が氾濫し目に余るが、かつて岸政権とも中曽根政権とも言わず、〇〇内閣と言った。多用の効用が、恣意的法解釈・立法を許される絶対者の存在と、閣僚すら意向に逆らえぬ状況の創出であるなら、政治的軍事的実権を掌握したヒトラー独裁政権、東条軍事政

権が連想されてこれに重なる。

外には安全保障関連法を根拠に平時から米艦を守る「武器等防護」の定着、内には「共謀罪」法の成立、憲法論議は熟したとして世界の至宝「日本国憲法」の国民主権や戦争放棄を蹂躪し改悪を狙うアベ、アベ内閣を許さない！



# 佳し案内

- ☆ 「共謀罪」法案反対宣伝行動&集会  
5月22日(月)～6月2日(金) 宣伝  
午前7時30分～8時 平成大橋交差点  
5月28日(日) 午後3時～  
いなっせ北側広場で集会・デモ  
主催：3野党(民進・社民・共産)と  
市民団体・個人
- ☆ さわやかウォーキング in 東春近  
6月13日(火) 午前9時50分～午前中  
JA春富支所北側駐車場集合  
主催：医療生協健康づくり委員会  
連絡先：医療生協組合員センター (79-8702)
- ☆ 第57回上伊那母親大会  
6月18日(日) 午前9時30分～午後4時  
いなっせ (受付9時～)  
資料代 700円 託児室あります  
記念講演 清水まなぶさんの歌とトーク  
主催：上伊那母親大会実行委員会  
問い合わせ：古田久美子 (0266-41-4867)
- ☆ 原水禁世界大会バスツアー in 長崎  
8月6日(日)～8月9日(水)  
参加費 一般 25000円 大学生・高校生 20000円  
中学生以下 15000円 親子割引あり  
1次締切 6月4日(日) 2次締切 7月7日(金)  
問い合わせ：GFP上伊那事務局  
岡田 (090-1511-0206) 他

# 風物詩

## 田植え風景 (伊那市内)



残雪の中央アルプスを水面に映しながらの田植え。TPP参加など、農業つぶしの安倍政治の中、先祖伝来の土地を守る営みは続きます。(写真 渡辺)

- ☆ アベ政治を許さない行動  
6月3日(土) 午後1時～  
ベルシャイン前 主催：9条の会など
- ☆ 戦争法廃止・共謀罪廃案行動  
19日(月) 午前7時15分～  
竜東橋北交差点
- ☆ 「脱原発」いな金行動  
毎週金曜日午後6時～6時半